

この世のキワにいる、
かもしれない……



国立アイヌ民族博物館 第9回特別展示

敬異と

怪異

想像界の生きものたち

National Ainu Museum 9th Special Exhibition

REGNUM IMAGINARIUM

Realm of the Marvelous and Uncanny

2024.9.14 土 - **11.17** 日

国立アイヌ民族博物館
特別展示室

休館日=月曜日(祝日または休日の場合は翌日以降の平日) ※9/16(月・祝)、9/17(火)、9/23(月・祝)、10/14(月・祝)、11/4(月・祝)は開館
主催:国立アイヌ民族博物館、国立民族学博物館、公益財団法人千里文化財団 後援:公益社団法人北海道アイヌ協会
協力:市立函館博物館、千歳市教育委員会、東北大学附属図書館、徳島県立鳥居龍蔵記念博物館、八戸市博物館、
北海道大学植物園・博物館、湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

Dates: September 14, 2024 (Sat)-November 17, 2024 (Sun) Closed on: Mondays
(when Monday is a holiday, the museum will close on the next business day). Venue: National Ainu Museum, Special Exhibition Room

動物形土製品(縄文時代晩期、日本) [国指定重要文化財] / 千歳市教育委員会蔵



NATIONAL AINU MUSEUM
国立アイヌ民族博物館

世界の霊獣・幻獣・怪獣が大集合!

世界各地の人びとが創り出してきた不思議な生きものたち。水に潜み、天に羽ばたき、地を巡る、想像界の生きもの多様性を探求しよう!



動物界、植物界、鉱物界、 そして想像界

人類は、常識や慣習から逸脱した「異」なるものを、どのように認識し、説明し、描いてきたのでしょうか。本展は、人魚や龍、河童など、想像界の生きもの多様性について絵画や書籍、祭具などをおして紹介し、人間の想像と創造の力の源泉を探ります。奇妙で怪しい、不気味だけどかわいい、世界の霊獣・幻獣・怪獣が大集合! 本展は、国立民族学博物館(大阪府・吹田市)にて2019年秋に開催された特別展「驚異と怪異—想像界の生きものたちの巡回展」です。



④ 人のように人でない、有角人

③ 半魚人は海の死霊...



② 飛んでる? 泳いでる? 人? 動物?



⑤ 怪しい灯の正体は?



① 魔王と戦う鷲の王

驚異と怪異の文化史

未知なる世界の驚異や、常ならざる怪異は、どのように描かれ、理解されてきたのでしょうか? 博物誌や世界地図、現代アーティストたちの作品に探る、アジア、中東、ヨーロッパの比較怪物学。



海鬼、「姫國山海録」(1762)より 東北大学附属図書館蔵 ※会期中資料替えがあります

五十嵐大介作「異類の行進(マーチ)」(部分)

① 舞踏劇ワヤン・オランの衣装(ジャタケ)(インドネシア) / 国立民族学博物館蔵
② 動物形土製品[国指定重要文化財] / 千歳市教育委員会蔵 ③ トビウオ漁用 釣具(ソロモン諸島) / 国立民族学博物館蔵
④ ヴェヒガンテ衣装(プエルトリコ) / 国立民族学博物館蔵 ⑤ 張子人形(ショロシロ狐)(鳥取県) / 国立民族学博物館蔵

千島アイヌが怖れる 化物の木製仮面

アイヌの中でも千島アイヌにしか伝わっていないフジル! 仮面の下は「のっぺらぼう」。近隣諸民族の仮面と関係か? 千島アイヌの伝承を採録した鳥居龍蔵のフィールドノートと共に展示される稀少な機会。



仮面(千島列島) 国立民族学博物館蔵

北海道会場のみどころ!

変幻自在の怪獣ビビちゃん、開拓拓たちがつくりだした「北海道イメージ」関連資料、現代のイラストレーターが描くアイヌの伝承に伝わるクリーチャー紹介など、北海道オリジナル・コンテンツに乞うご期待!



耳長お化け(キサリ) (北海道) 国立民族学博物館蔵

関連イベント

開会記念ギャラリートーク

9月14日(土) 14:00-15:00

講師: 山中由里子氏(国立民族学博物館 教授)
※事前申込制(先着15名)

開会記念講演会

「人はなぜモンスターを想像するのか?」

9月15日(日) 14:00-15:00

講師: 山中由里子氏(国立民族学博物館 教授)
※当日受付(定員50名)

民博×アイヌ博クロストーク

10月14日(月・祝) 14:00-15:00

講師: 山中由里子氏(国立民族学博物館 教授)
×山丸ケニ氏(イラストレーター)×当館学芸員
※当日受付(定員50名)

そのほか当館職員によるギャラリートーク等も行います。詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

休館日

月曜日(祝日または休日の場合は翌日以降の平日)
※9/16(月・祝)、9/17(火)、9/23(月・祝)、10/14(月・祝)、11/4(月・祝)は開館

料金

民族共生象徴空間(ウポポイ)入場料 + 特別展示観覧料
※国立アイヌ民族博物館の基本展示室の観覧料は、民族共生象徴空間(ウポポイ)の入場料に含まれます。※特別展示観覧券は、博物館内でお買い求めください(当日券のみ)。オンラインでも購入できます。

●特別展示観覧料(税込)

大人	300円(240円)
高校生	200円(160円)
中学生以下	無料

●民族共生象徴空間(ウポポイ)入場料(税込)

	個人	年間パスポート
大人	1,200円(960円)	2,000円
高校生	600円(480円)	1,000円
中学生以下	無料	

* ()は20名以上の団体料金。* 障害者とその介護者各1名は無料です。入館の際に証明書等をご提示ください。* 入場予約方法や最新の情報は、ウェブサイトからご確認ください。

アクセス

札幌から約1時間、新千歳空港から約40分

●乗用車... 白老インターから車で約10分

●電車... JR白老駅から徒歩約10分

電車を利用してウポポイへこ来園の方は、「白老町交流促進バス」のご利用が便利です。



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

国立アイヌ民族博物館は
民族共生象徴空間
(愛称「ウポポイ」)内にあります。



北海道白老郡白老町若草町2丁目3-1

